

川 湯 温 泉

ブランドガイドライン

2025.08 ver.1



源泉は硫黄山。熱源はひと。

はあ〜生きかえるう〜。

湯に浸かれば、誰もが幸せの息を吐く。

鉱夫、漁師や農家たち、湯治客。

多くの人がこの名湯を訪れてきた。

古くは道産子馬でさえも足を休めた。

インバウンド、人口減少、コロナ。

いつだって地方は、時代の影響を受ける。

地元のひとが熱くならず、人が呼べるだろうか。

巨大なカルデラ、美しい国立公園の森にある川湯温泉。

大地のエネルギーを感じ、雄大な自然を遊ぼう。

この地の食をいただき、文化を伝承しよう。

わたしたちは川湯温泉街をアップデートしていく。

それは流行に迎合するのではなく、

ほんとうの価値を見出すことから始まる。

さあ、地元発のやさしいまちづくりを。

ひとを癒やし、自分たちも癒やされるって、最高だ。



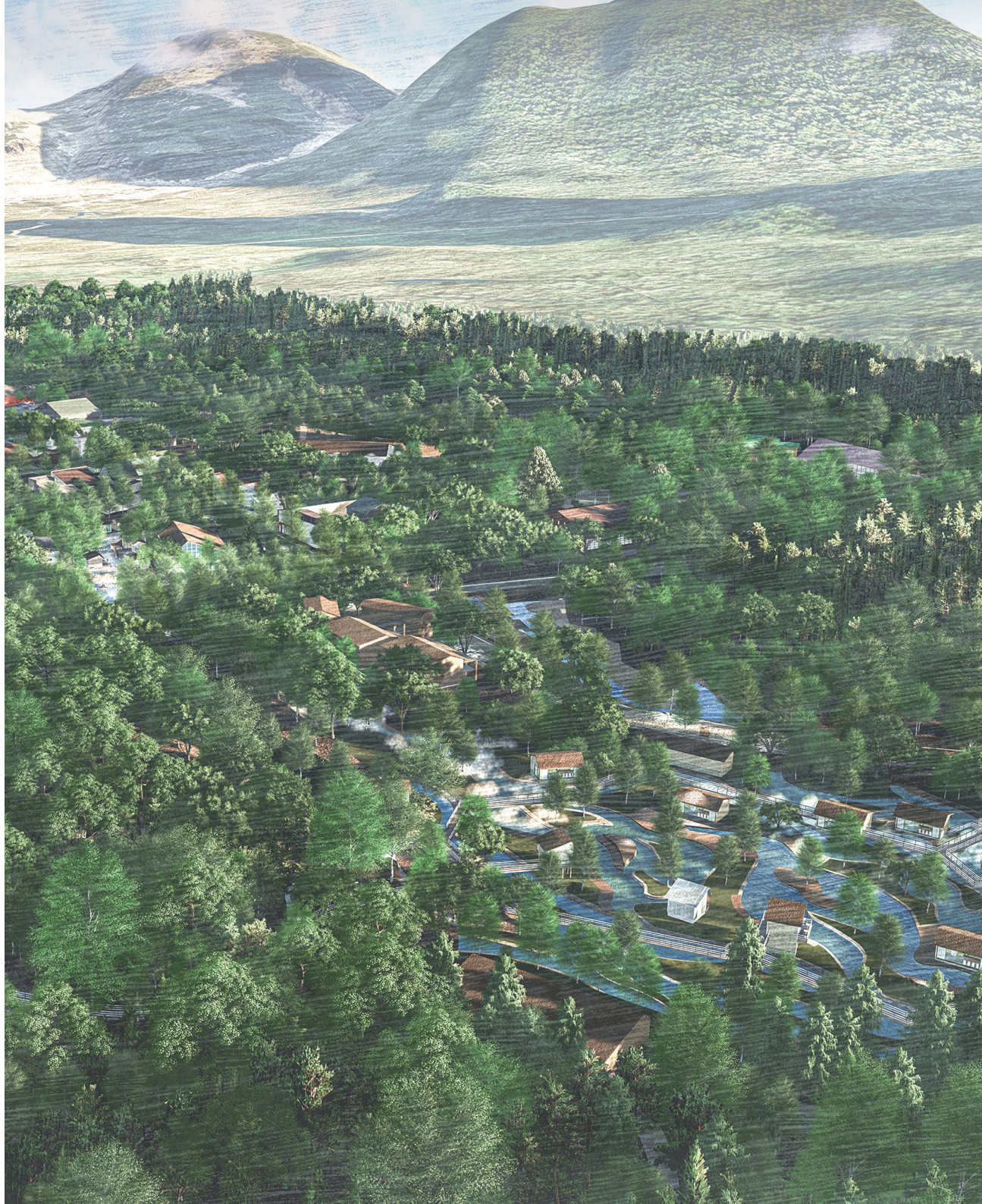
川湯温泉

HOKKAIDO TESHIKAGA

川湯温泉の未来像と現在

2023年に策定された「阿寒摩周国立公園弟子屈町川湯温泉街まちづくりマスタープラン」は、20年間を計画期間とする川湯温泉街再整備に関する基本的な方針をまとめています。それは、これまでをなかったものにしてすべてを新しくすることではありません。これまでの価値を引き継ぎながら、さらに磨きをかけ、これからの新しい価値を創り出す「現代版川湯温泉への原点回帰」だと考えています。

まず私たち一人ひとりが、誇れる地域を改めて知ることからはじめましょう。「ここで生きてきてよかった」という気持ちや、「関わってよかった」と思える取り組みは、この場所を訪れる来訪者の「また来たい」に必ずつながります。未来をつくる取り組みを一緒に作りあげましょう。



目次

01	ステートメント	22	ブランドカラー	47	使用について
02	川湯温泉の未来像と現在	23	メインカラー	48	使用についてのお願い
03	目次	24	色彩展開	49	お問い合わせ
04	はじめに 川湯温泉ブランドづくり	27	カラーとロゴのバリエーション		
05	川湯温泉街の本質的な価値と個性	28	表示色と背景色の明度関係		
06	これからの川湯温泉ツーリズムコンセプト	29	使用禁止事例		
07	デザインコンセプト	32	推奨フォント		
08	「川」の字に込めた意味	33	和文書体		
09	マークに込めた意味	34	欧文書体		
10	ロゴの種類	35	ビジュアル表現		
11	縦組(英語表記あり)	36	イラスト		
12	縦組(英語表記あり/二行)	37	写真の使用について		
13	縦組(英語表記なし)	38	展開例		
14	横組(英語表記あり)	39	あしらい/ステーションナリー		
15	横組(英語表記なし)	40	WEBサイト		
16	ロゴタイプ(英語表記あり)	41	看板/サイン		
17	オリジナル「川」の文字	43	広告物		
18	ワークショップ	45	プロジェクト展開		
19	縦組(オリジナル「川」ver.)	46	グッズ		
20	横組(オリジナル「川」ver.)				
21	ロゴタイプ(オリジナル「川」ver.)				

はじめに

川湯温泉街ブランドづくり

2025年1月から川湯温泉街の事業者や住民を中心として、「川湯温泉街ブランドミーティング」を開催。観光まちづくりの考えから、これから提供すべき価値づくり、在るべきディステーションの姿まで議論。ロゴデザインとキャッチコピー、ステートメントを策定しました。

全6回の開催では、川湯温泉街のみなさんとワークショップを重ねながら、本質的な魅力や目指すまちづくり像の探究、インナーコンセプトの考案からブランドづくりを進めていきました。



川湯温泉街の本質的な価値と個性

マスタープランのビジョンである「湯の川がつむぐカルデラの森の温泉街」を未来像に、川湯温泉街とその周辺要素のなかで、より本質的な価値として守り育てていくものをブランドミーティングにて策定。さらに伸ばすべき個性として、川湯温泉街再生の起点となった温泉川、これから完成を目指す川湯広場と川湯テラス、川湯横丁を設定。ハード面だけでなく、ソフト事業も含めた「新しい何か」をつくりだすために「観光まちづくり」の視点から、個性につながる新しい取り組みの創出も設定しています。

未来像

湯の川がつむぐカルデラの森の温泉街

本質的な価値

硫黄山と温泉

原始の自然

人と文化

個性

温泉川

川湯広場
川湯テラス
川湯横丁

新しい何か

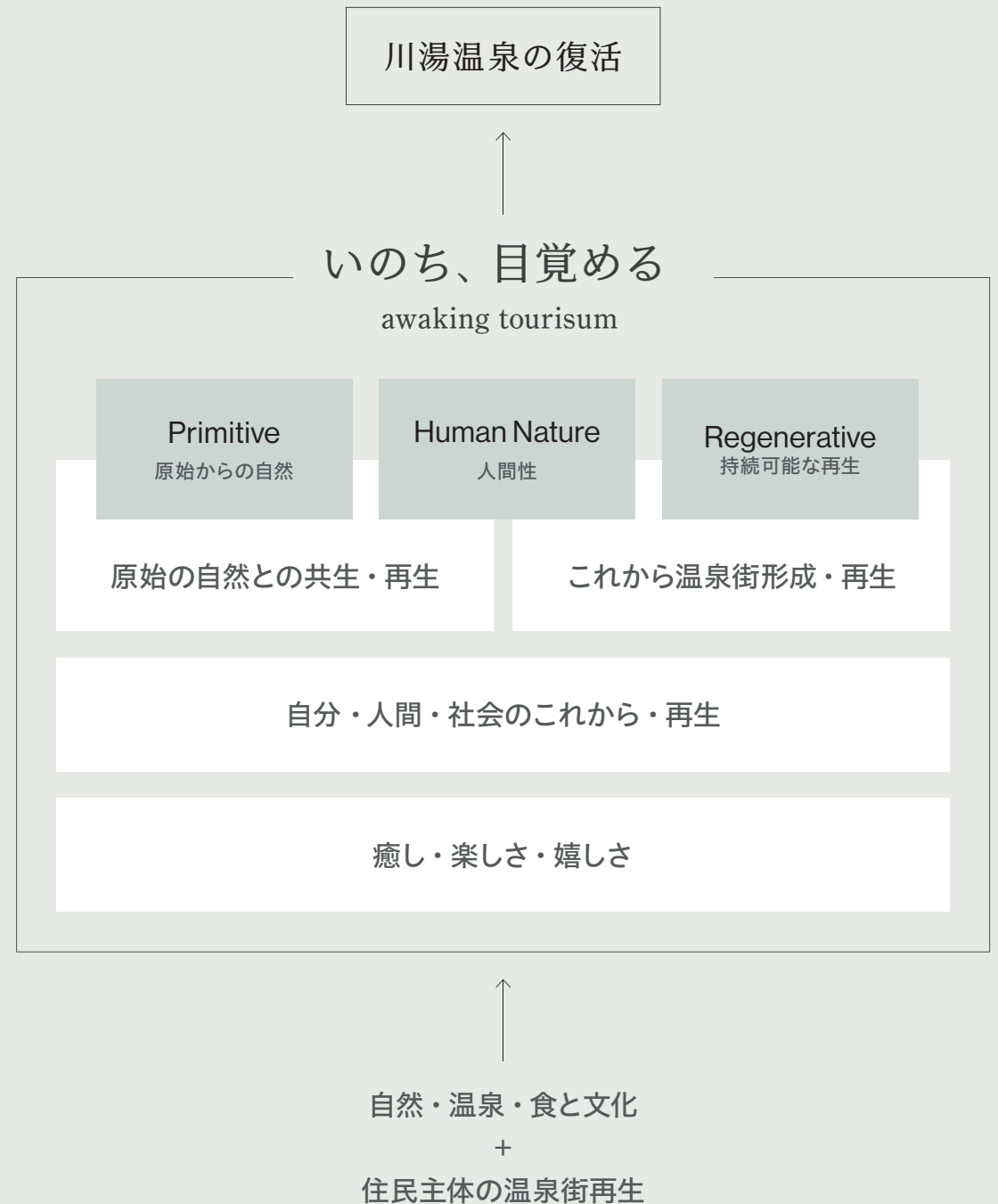
観光まちづくりの視点から
取り組みを創出する

これからの川湯温泉ツーリズムコンセプト

自然も自分も、まちも自分も、
よりよくなるツーリズムへ。

もちろんくつろぎのための観光体験、ストレスからの解放
など「癒し」を原始の自然、温泉や食・文化体験を通じ
て提供していくが、新しい川湯温泉ツーリズムとしてのコ
ンセプトチュアルな旗印は「自然、まち、自分の再生型ツー
リズム」と策定しました。

風月堂の鈴木さんの物語から発想の原点となった「いの
ち、目覚める。」はキャッチコピーとして使用していきます。

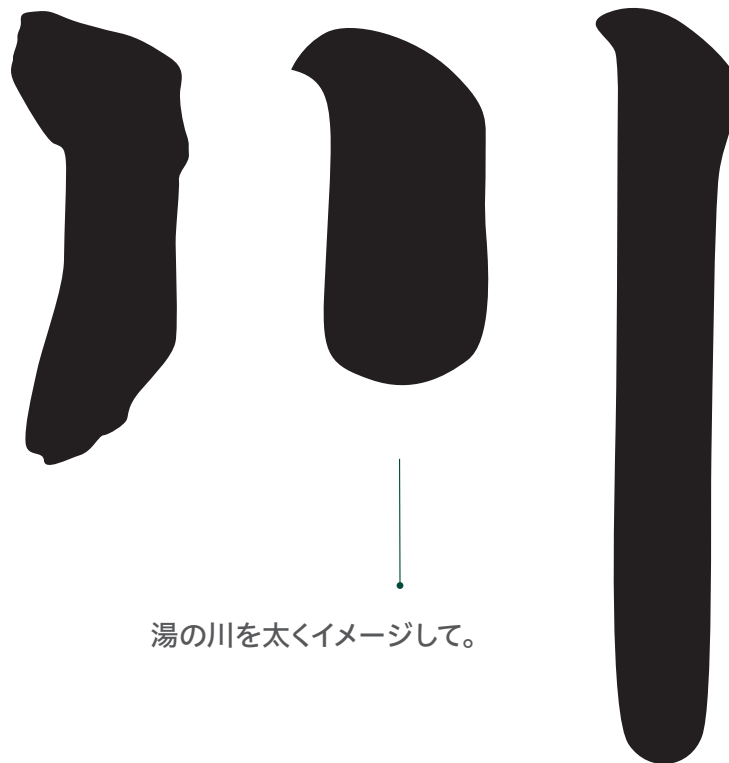


デザインコンセプト

「川」の字に込めた意味

まちのみなさんと作り上げた「川」の文字から、メインロゴに選んだのは元「森のホール」店主の武山さんの「川」。川湯ばやし法被、湯のまち川湯宣言、川湯神社からそれぞれ一筆ずつ選び、新しい「川」の文字をデザインしています。以下のように、それぞれに想いを込めてつくられました。

これからもずっと川湯の子どもたちが、
まっすぐに育っていけるように。



昔からも、この先も川湯を守ってくだ
さる神社だから。

湯の川を太くイメージして。

マークに込めた意味

コンセプトは「これまでの継承と再構築」。ロゴマークは川湯温泉の本質的な価値「硫黄山と温泉」、「原始の自然」と「人と文化」を表現しました。コンセプトを体験できるように構成されており、「今」を表す具体的な表現から、「未来」を想起させる抽象的なデザインへと移り変わっていきます。



ロゴの種類



周囲の余白

視認性を確保するために、ロゴ周囲に一定の余白（保護エリア）を設ける必要があります。
下図の枠線エリア内には他の要素（イラスト・文字等）を配置しないようにしてください。



最小使用サイズ

可読性を保つために、下図のサイズ以下での使用は禁止しています。

※英語表記ありのロゴを最小使用サイズ未満で使用する場合は、英語表記あり／二行のロゴをご使用ください。

印刷物



デジタル表示





川 湯 温 泉
H O K K A I D O
T E S H I K A G A

周囲の余白

視認性を確保するために、ロゴ周囲に一定の余白 (保護エリア) を設ける必要があります。
下図の枠線エリア内には他の要素 (イラスト・文字等) を配置しないようにしてください。



最小使用サイズ

可読性を保つために、下図のサイズ以下での使用は禁止しています。

印刷物

デジタル表示

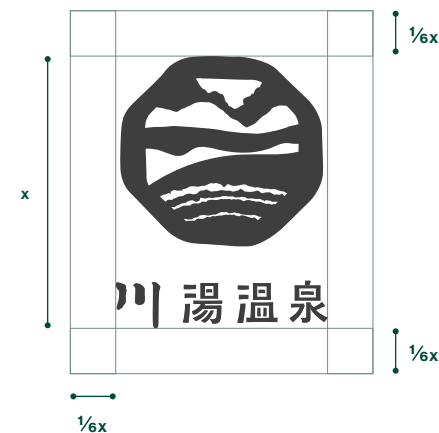




川 湯 温 泉

周囲の余白

視認性を確保するために、ロゴ周囲に一定の余白（保護エリア）を設ける必要があります。
下図の枠線エリア内には他の要素（イラスト・文字等）を配置しないようにしてください。



最小使用サイズ

可読性を保つために、下図のサイズ以下での使用は禁止しています。

印刷物

デジタル表示





周囲の余白

視認性を確保するために、ロゴ周囲に一定の余白（保護エリア）を設ける必要があります。
下図の枠線エリア内には他の要素（イラスト・文字等）を配置しないようにしてください。



最小使用サイズ

可読性を保つために、下図のサイズ以下での使用は禁止しています。

※英語表記ありのロゴの使用を推奨しますが、最小サイズを下回る場合は、英語表記なしのロゴをご使用ください。

印刷物



デジタル表示



周囲の余白

視認性を確保するために、ロゴ周囲に一定の余白（保護エリア）を設ける必要があります。
下図の枠線エリア内には他の要素（イラスト・文字等）を配置しないようにしてください。



最小使用サイズ

可読性を保つために、下図のサイズ以下での使用は禁止しています。

印刷物



デジタル表示



川 湯 温 泉
H O K K A I D O T E S H I K A G A

周囲の余白

視認性を確保するために、ロゴ周囲に一定の余白（保護エリア）を設ける必要があります。
下図の枠線エリア内には他の要素（イラスト・文字等）を配置しないようにしてください。



最小使用サイズ

可読性を保つために、下図のサイズ以下での使用は禁止しています。

印刷物

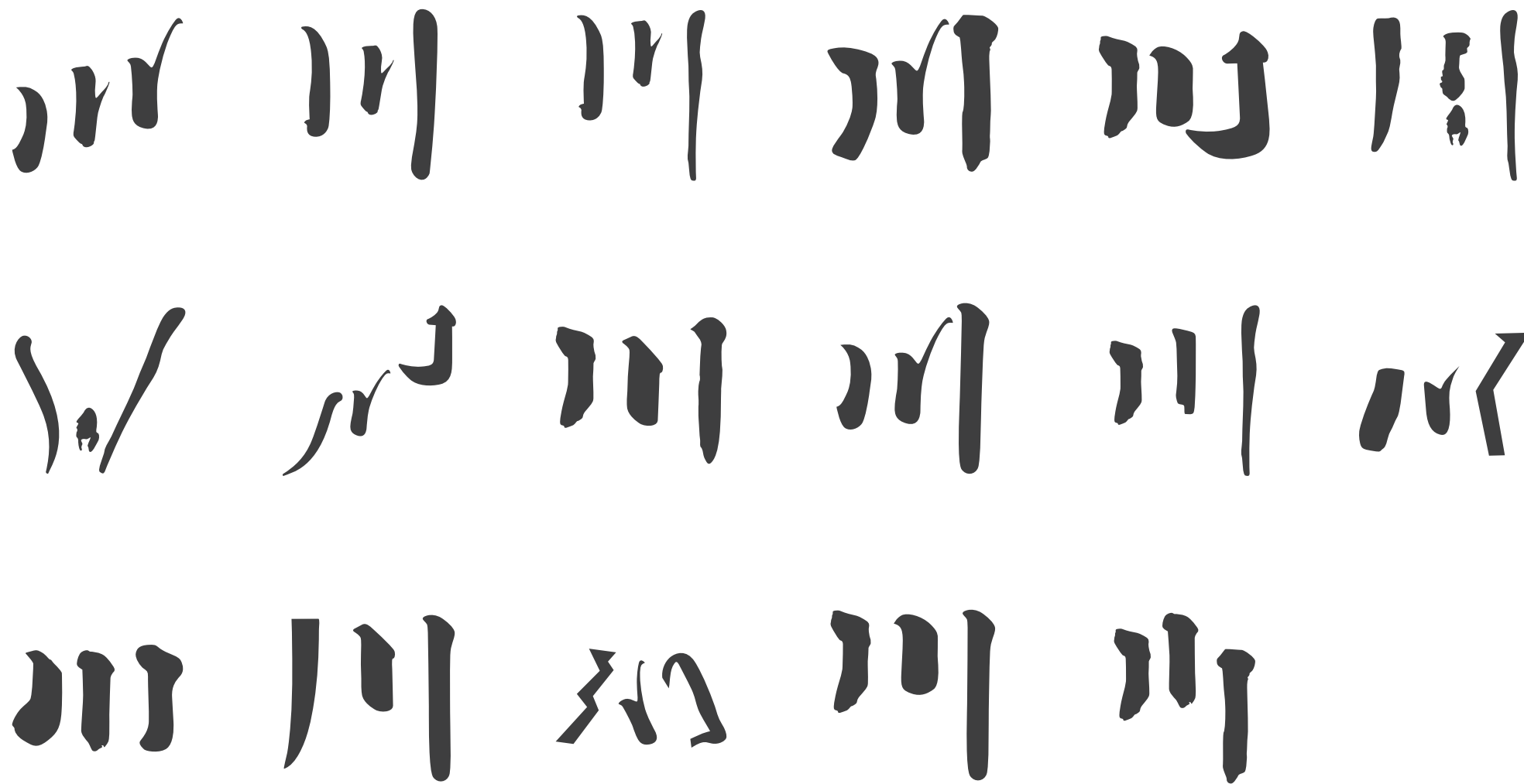
川 湯 温 泉
H O K K A I D O T E S H I K A G A
40mm

デジタル表示

川 湯 温 泉
H O K K A I D O T E S H I K A G A
125px

オリジナル「川」の文字の制作について

ロゴの「川」の文字は、川湯温泉街ブランドミーティングでメンバーの方々が制作したオリジナル「川」の文字に差し替えて使用することができます。



「川」の文字を作るワークショップ

デザインワークショップで使用した文字のパーツおよびワークシートは、ガイドラインと同じフォルダーに保存しています。フォルダー内のデータをご使用ください。

1 「川」の文字を一辺ずつ選んでください。



2 ワークシートにある正方形の中に、選んだ「川」の3つのパーツを組み合わせて配置し、オリジナル「川」の文字を作成してください。



3 なぜその「川」を選んだのか、理由をワークシートに記入してください。





※下記は一例ですが、すべてのオリジナル「川」バージョンのマークについても、この基準に基づき対応してください。

周囲の余白

視認性を確保するために、ロゴ周囲に一定の余白 (保護エリア) を設ける必要があります。
下図の枠線エリア内には他の要素 (イラスト・文字等) を配置しないようにしてください。



最小使用サイズ

可読性を保つために、下図のサイズ以下での使用は禁止しています。

印刷物

デジタル表示





周囲の余白

視認性を確保するために、ロゴ周囲に一定の余白 (保護エリア) を設ける必要があります。
下図の枠線エリア内には他の要素 (イラスト・文字等) を配置しないようにしてください。



最小使用サイズ

可読性を保つために、下図のサイズ以下での使用は禁止しています。

印刷物



デジタル表示



川 湯 温 泉
H O K K A I D O T E S H I K A G A

川 湯 温 泉
H O K K A I D O T E S H I K A G A

川 湯 温 泉
H O K K A I D O T E S H I K A G A

川 湯 温 泉
H O K K A I D O T E S H I K A G A

※下記は一例ですが、すべてのオリジナル「川」バージョンのマークについても、この基準に基づき対応してください。

周囲の余白

視認性を確保するために、ロゴ周囲に一定の余白（保護エリア）を設ける必要があります。
下図の枠線エリア内には他の要素（イラスト・文字等）を配置しないようにしてください。



最小使用サイズ

可読性を保つために、下図のサイズ以下での使用は禁止しています。

印刷物

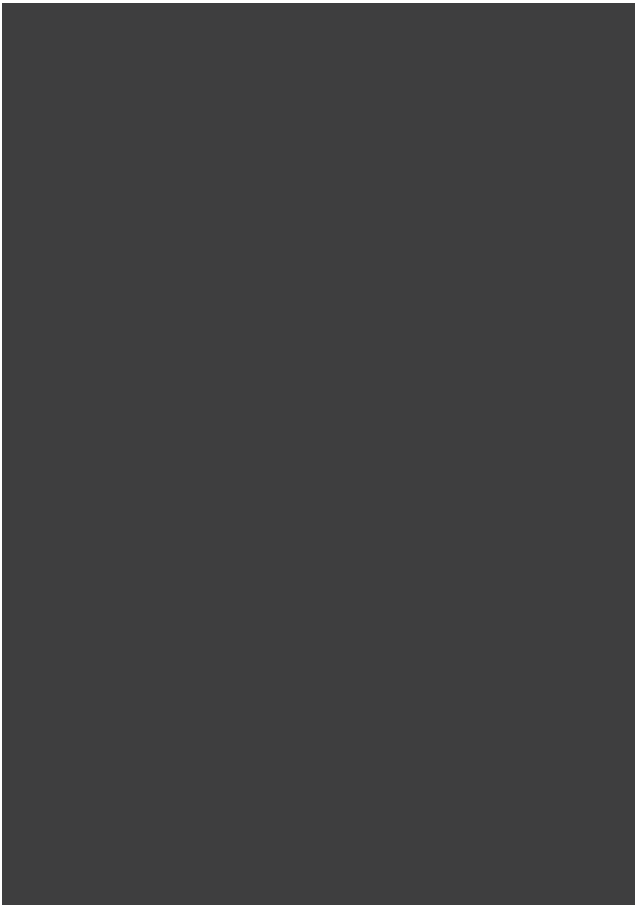
川 湯 温 泉
H O K K A I D O T E S H I K A G A
40mm

デジタル表示

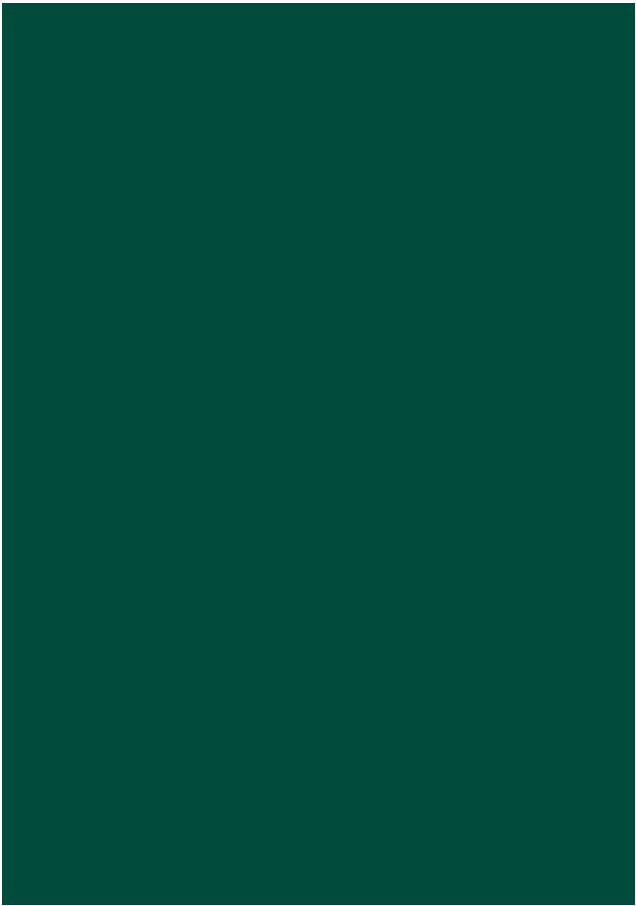
川 湯 温 泉
H O K K A I D O T E S H I K A G A
125px

ブランドカラー

川湯温泉のブランドイメージを守るため、ロゴやメインのグラフィック要素は以下の色を使用してください。



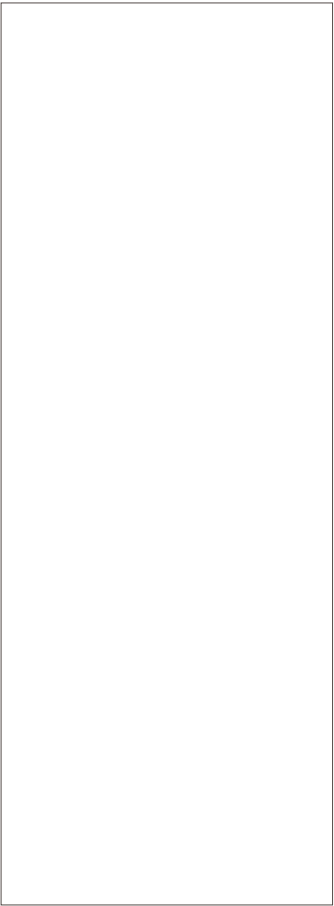
<u>CMYK</u>	C 0	M 0	Y 0	K 90
<u>RGB</u>	R 62	G 58	B 57	
<u>HEX</u>	#3e3a39			
<u>PANTONE</u>	446			
<u>DIC</u>	541			



<u>CMYK</u>	C 90	M 30	Y 70	K 55
<u>RGB</u>	R 0	G 70	B 55	
<u>HEX</u>	#004637			
<u>PANTONE</u>	3425			
<u>DIC</u>	389			



<u>CMYK</u>	C 0	M 0	Y 0	K 100
<u>RGB</u>	R 0	G 0	B 0	
<u>HEX</u>	#000000			
<u>PANTONE</u>	BLACK 5C			
<u>DIC</u>	582			



<u>CMYK</u>	C 0	M 0	Y 0	K 0
<u>RGB</u>	R 255	G 255	B 255	
<u>HEX</u>	#ffffff			

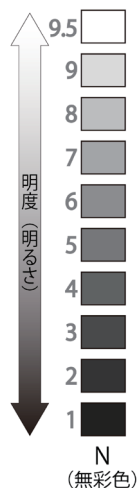
ロゴ以外のグラフィック要素や文字のカラーについては、
デザインの用途に応じて「川湯温泉景観ガイドライン」の色彩ガイドラインに沿って展開してください。

- ・下記の内容は「川湯温泉景観ガイドライン」からの抜粋です。詳細は、同ガイドラインをご確認ください。
- ・印刷環境によって異なって見えますので、実際の色は色票などでご確認ください。

文字・ロゴマーク・線等の色

基本色

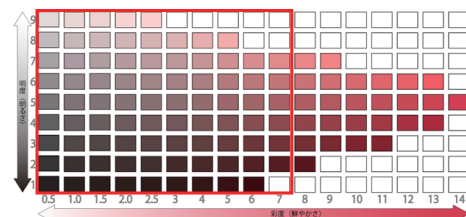
- ・無彩色とは、白・グレー・黒のことです。
- ・無彩色は明度の制限なし



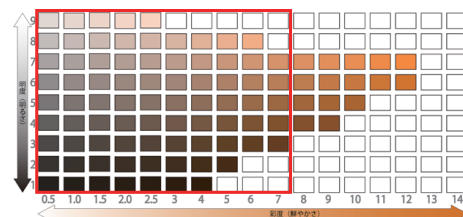
その他（次のページにつづく）

- ・茶色系以外は彩度7以下で使用してください。色は2種類まで使用可能。

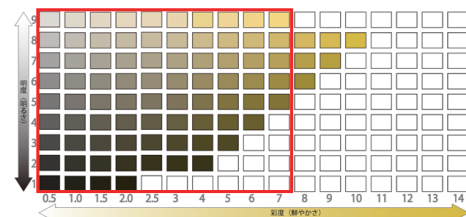
R（赤系）



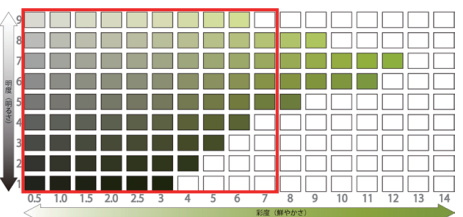
YR（黄赤系）



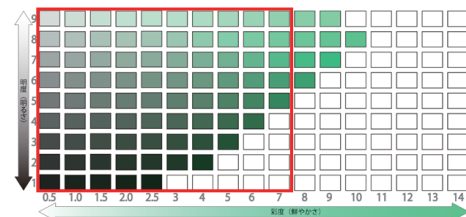
Y（黄系）



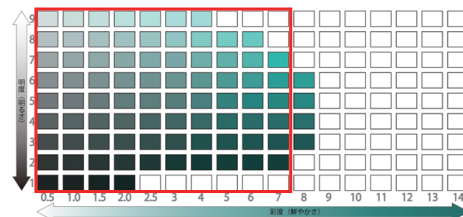
GY（黄緑系）



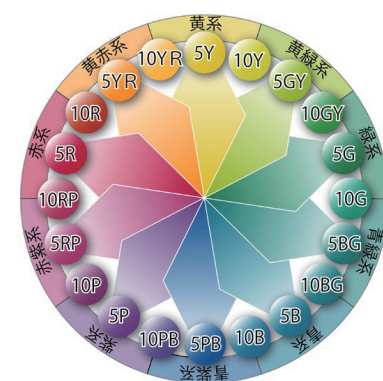
G（緑系）



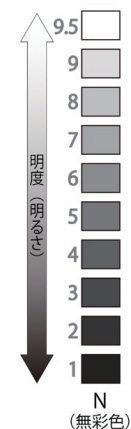
BG（緑青系）



マンセル値とは、色彩を「色相（色み）」、「明度（明るさ）」、「彩度（鮮やかさ）」の三つの属性で表します。



マンセル色相環



マンセル値の表し方



9R 3.5 / 8.5
色相 明度 彩度

ロゴ以外のグラフィック要素や文字のカラーについては、
デザインの用途に応じて「川湯温泉景観ガイドライン」の色彩ガイドラインに沿って展開してください。

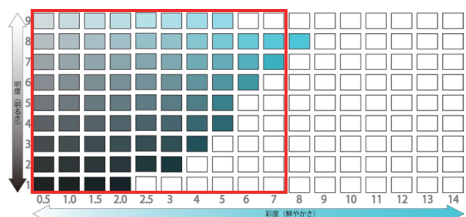
- ・下記の内容は「川湯温泉景観ガイドライン」からの抜粋です。詳細は、同ガイドラインをご確認ください。
- ・印刷環境によって異なって見えますので、実際の色は色票などでご確認ください。

文字・ロゴマーク・線等の色

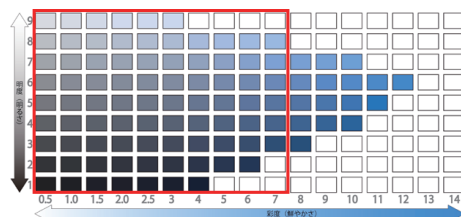
その他

- ・茶色系以外は彩度7以下で使用してください。色は2種類まで使用可能。

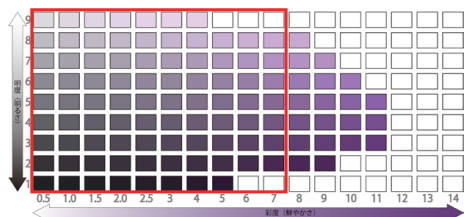
B (青系)



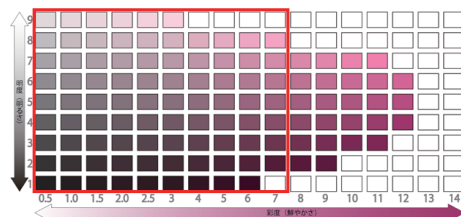
PB (青紫系)



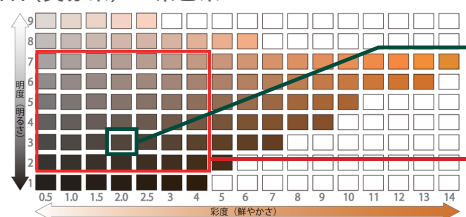
P (紫系)



RP (赤紫系)



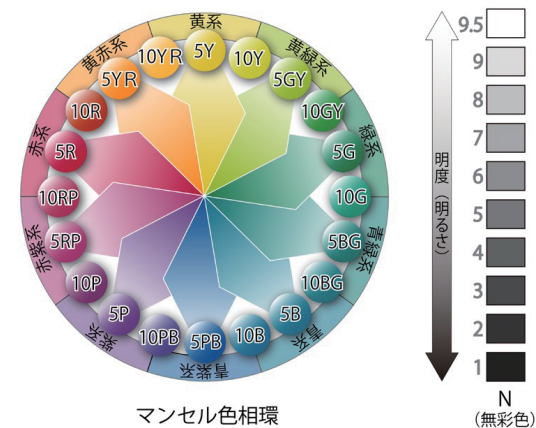
YR (黄赤系) ※茶色系



推奨色 5YR3/2

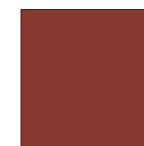
明度2以上7以下、彩度4以下

マンセル値とは、色彩を「色相(色み)」、「明度(明るさ)」、「彩度(鮮やかさ)」の三つの属性で表します。



マンセル色相環

マンセル値の表し方



9R 3.5 / 8.5
色相 明度 彩度

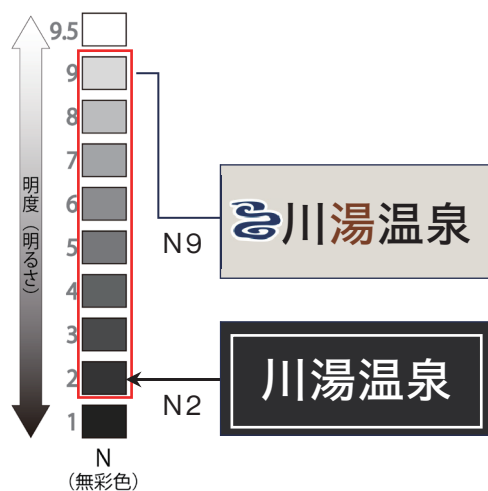
ロゴ以外のグラフィック要素や文字のカラーについては、
デザインの用途に応じて「川湯温泉景観ガイドライン」の色彩ガイドラインに沿って展開してください。

- ・下記の内容は「川湯温泉景観ガイドライン」からの抜粋です。詳細は、同ガイドラインをご確認ください。
- ・印刷環境によって異なって見えますので、実際の色は色票などでご確認ください。

背景色

無彩色

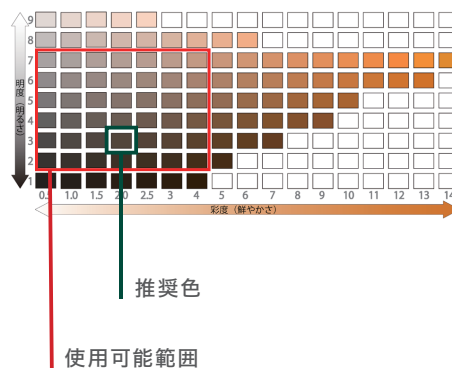
- ・無彩色とは、白・グレー・黒のことです。
- ・ただし、真っ白や真っ黒はきつい印象になるので、背景色には使用しません。(屋外広告物に対する指定です。)



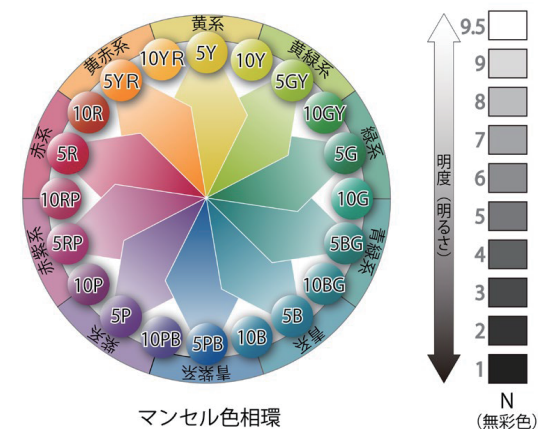
茶色系

- ・推奨色は5YR3/2です。
- ・明度2以上7以下、彩度4以下内で使用してください。

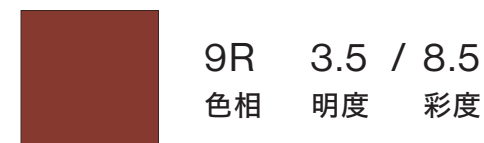
YR (黄赤系) ※茶色系



マンセル値とは、色彩を「色相(色み)」、「明度(明るさ)」、「彩度(鮮やかさ)」の三つの属性で表します。



マンセル値の表し方



ロゴはカラー表現の他に、モノクロ（K=100%）やネガ表現でも使用可能です。

・ネガ表現の際には、背景色は「川湯温泉景観ガイドライン」の色彩ガイドラインに沿って選定して使用してください。

カラー表現

C0 M0 Y0 K90／R62 G58 B57



川湯温泉
HOKKAIDO TESHIKAGA

C90 M30 Y70 K55／R0 G70 B55



川湯温泉
HOKKAIDO TESHIKAGA

モノクロ表現



川湯温泉
HOKKAIDO TESHIKAGA

ネガ表現



川湯温泉
HOKKAIDO TESHIKAGA

背景色の明度による表示方法の目安を下記に例示しました。

単色だけでなく、複数色や写真など複雑な背景でもこの基準に従って対応してください。



10%



20%



30%



40%



50%



60%



70%



80%



90%



100%

使用禁止事例

ロゴの視認性と可読性を確保するため、以下のような使用は禁止します。

❌ 指定色以外での使用



❌ 縦幅の変更



❌ 横幅の変更



❌ 角度の変更



❌ 効果の使用



❌ 指定外の位置関係での使用



❌ ロゴタイプの変更



❌ 指定余白内での要素追加



ロゴの視認性と可読性を確保するため、以下のような使用は禁止します。

⊘ 濃度の変更



⊘ 視認性を損なう表示



⊘ 縁取りをしての使用



⊘ 「川」の文字が納品したもの以外の使用



推奨フォント

和文（ひらがな、カタカナ、漢字、記号などを含む日本語の文章）には、以下の書体の使用を推奨します。

- ・推奨書体を使用できない場合、代用書体を使用してください。
- ・Webフォントは、Google Fontsから無料でダウンロードできます。

推奨書体

見出し

TP 国立公園 明朝 R

いのち、目覚める。

本文

ヒラギノUD 角ゴ Std W5

コンセプトは「これまでの継承と再構築」。川湯温泉街をみなさんと歩き、川湯神社や看板・標識、廃ホテルの名前や商品名などから「川」の文字を採集。それらの意味を考えながら組み合わせることで、新しい「川」の文字をデザインしました。

代用書体

見出し

ヒラギノ明朝 Std W5

いのち、目覚める。

本文

IBM Plex Sans JP Medium

コンセプトは「これまでの継承と再構築」。川湯温泉街をみなさんと歩き、川湯神社や看板・標識、廃ホテルの名前や商品名などから「川」の文字を採集。それらの意味を考えながら組み合わせることで、新しい「川」の文字をデザインしました。

見出し (WEB フォント)

Noto Serif JP Medium

いのち、目覚める。

本文 (WEB フォント)

Noto Sans JP Regular

コンセプトは「これまでの継承と再構築」。川湯温泉街をみなさんと歩き、川湯神社や看板・標識、廃ホテルの名前や商品名などから「川」の文字を採集。それらの意味を考えながら組み合わせることで、新しい「川」の文字をデザインしました。

欧文フォント（英数字、半角の記号）には、以下の書体の使用を推奨します。

- ・推奨書体を使用できない場合、代用書体を使用してください。
- ・Webフォントは、Google Fontsから無料でダウンロードできます。

推奨書体

見出し

秀英明朝 Pr6 M

Awaking Tourism

本文

Neue Haas Grotesk 55 Roman (105%)

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipisicing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat.

代用書体

見出し

Richmond Text Regular

Awaking Tourism

本文

Helvetica Neue Regular

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipisicing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat.

見出し (WEB フォント)

Noto Serif JP Medium

Awaking Tourism

本文 (WEB フォント)

Noto Sans Regular

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipisicing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat.

ビジュアル表現

ビジュアルの役割

川湯温泉におけるビジュアルは、単なる装飾ではなく、ブランドの価値観や世界観を視覚的に伝える重要な役割です。

私たちが伝えたい「原始の自然」「硫黄山と温泉川」「人と文化」といった要素を見る人に正しく届けるために用います。

イラストレーションの使用について

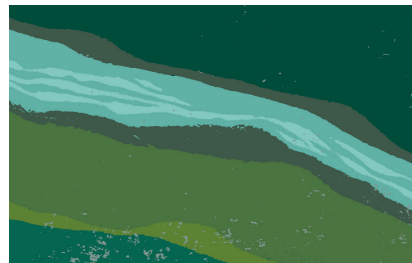
エッジの処理

川湯温泉がもつ原始の自然を、有機的で荒々しいエッジによって表現しています。機械的な印象を与える直線的なエッジの表現は避けてください。



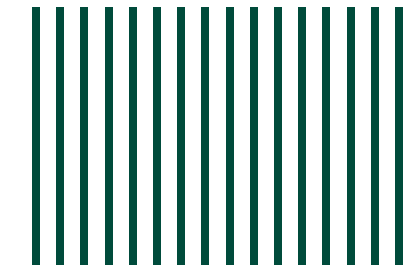
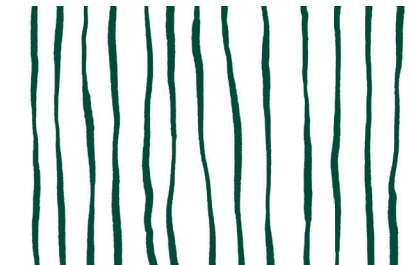
色の対比

色数の多用や、隣り合う色同士の激しいコントラストは避けてください。また、景観ガイドラインのカラーチャート外の色は使用しないでください。



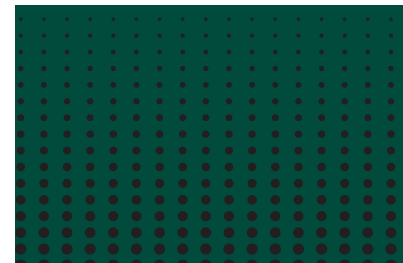
ストロークの処理

川湯温泉がもつ自然や、人と文化のリズムを、揺らぎのある不均一な線によって表現しています。機械的な印象を与える均一な線の表現は避けてください。



テクスチャ / パターン

川湯温泉がもつ原始の自然の空気感を、テクスチャの使用によって表現しています。機械的な印象を与える単調なパターンの表現は避けてください。



ビジュアルの役割

川湯温泉におけるビジュアルは、単なる装飾ではなく、ブランドの価値観や世界観を視覚的に伝える重要な役割です。私たちが伝えたい「原始の自然」「硫黄山と温泉川」「人と文化」といった要素を、見る人に正しく届けるために用います。

写真の使用について

自然な印象を保つために、写真の過度な加工は控えてください。



彩度の過度な加工



被写体本来の色とかけ離れた色調の使用



展開例



封筒角二号



封筒洋形二号



チラシ/フライヤー





国立公園案内看板



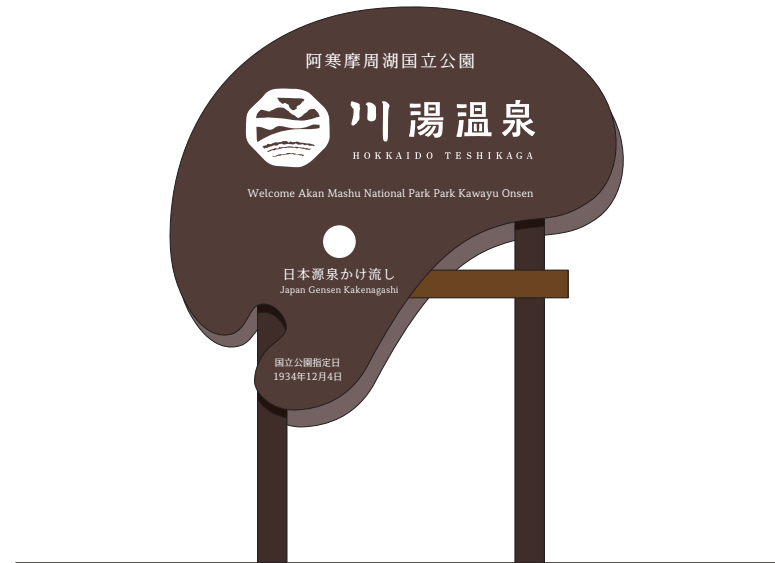
川湯岩盤テラス案内看板



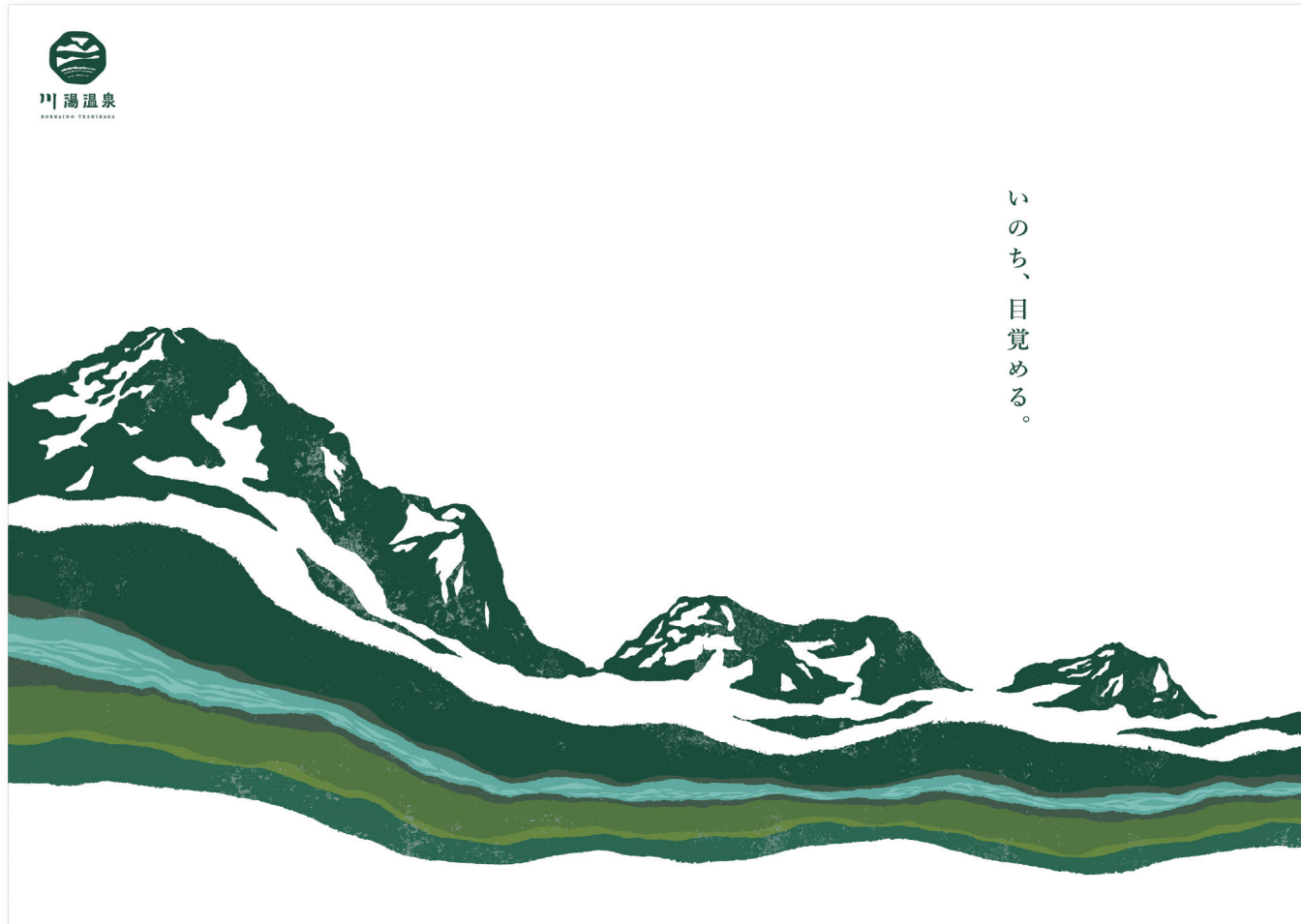
川湯横丁行燈



歓迎川湯温泉看板



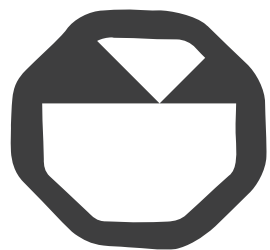
イラストレーションを使用したビジュアル



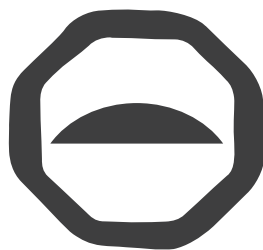
写真を使用したビジュアル



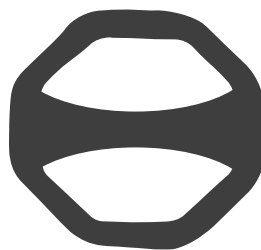
プロジェクトロゴへの展開



原始の自然



硫黄山と温泉川



人と文化



つつじヶ原
朝の散策ツアー



アカエゾマツの森
ガイドウォーク



アトサヌプリ
トレッキングツアー



温泉川再生
プロジェクト





使用について

下記のいずれかに該当する場合は、マークを使用できません。

1. 法令や公序良俗に反する場合
2. 特定の政治、宗教の活動などに利用される恐れがある場合
3. 人を傷つけること
4. まちのイメージを損なう場合
5. 特定の個人・団体を支援、又は公認しているような誤解をあたえること

ロゴマークやデザインの使用についてご不明の点がございましたら、
以下にお問い合わせください。

弟子屈町 観光商工課

川湯温泉街整備室 川湯温泉街整備係

住所 〒088-3292
北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号

電話番号 015-482-2940

ファクス 015-482-5669